

令和4年度学校自己評価システムシート (埼玉県立児玉高等学校)

目指す学校像	「授業」を大切にし、人間力(①目標に向かって努力する力②人と上手に関わる力③感情をコントロールする力)を育成することを通して、地域社会へ自信と自己肯定感を持った人材を輩出する学校
--------	---

重点目標	1 「授業」を大切にする学校 2 積極的に地域と関わる学校 3 非認知能力を身に付け、地域社会に貢献できる生徒を輩出する学校
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標					年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策
1	自己肯定感と基礎学力の向上には、繰り返しの学習だけではなく「学びに向かう力」を育てる必要がある。 ICTの活用や、教授方法工夫によって、スモールステップで学力を向上させる取組を推進する必要がある。 中途退学者の減少に向け、学び直しへの更なる取組も大きな課題である。	学習意欲の向上と基礎学力の定着	①未来を拓く「学び」プロジェクト、ICTを活用した基礎学力の向上(通年) ②学習サポーターの活用や学び直しの充実(通年) ③各種検定受験の積極的な働きかけ(通年) ④ソーシャルスキルトレーニングの手法を活用したコミュニケーション能力等の向上(通年)	①研究授業の複数回実施 課題テストの結果の向上 ②生徒アンケート「わかりやすい授業」満足度70%以上 生徒アンケート「補習体制の充実」満足度80%以上 ③各種検定試験の受験率の向上 ④生徒アンケート結果満足度80%以上 生徒を対象としたソーシャルスキルトレーニング研修会の実施(1回以上)		
2	県民に来年度開校の児玉新校の特色や魅力を適切な時期に情報提供することが必要である。 本校の教育活動を効果的に情報発信し、地域社会・小・中学校との教育活動・交流事業等を充実させるなど、万全の感染症対策のもと開かれた学校づくりにさらに取り組み、新校の生徒募集につなげていく必要がある。	学校と地域社会、関係機関や地元小中学校、保護者等との連携強化	①地域への積極的な情報発信(通年) ②地域・PTA・後援会・同窓会との交流事業の推進(通年) ③児玉白楊高校と協力した児玉新校広報の充実	①HPのアクセス数の増加 保護者アンケート「情報提供を積極的に行っている」満足度70%以上 「児玉高校だより」の地域への配布(年4回以上) ②地元小中学校との交流事業の実施 公開講座4講座以上実施 PTA等の学校行事への参加回数昨年度増加 ③合同学校説明会等の複数回実施 新校の学校案内の円滑な配布		
3	様々な課題がある生徒の指導方法に教育相談を取り入れ、生徒理解を深める必要がある。 目標を持ち進路実現に取り組む生徒は多いが、進路実現のためには、系統的、組織的に進路指導を行い、生徒が主体的に取り組むよう更なる支援が必要である。 感染症対策を踏まえ、学校行事など様々な活動を通し、自己実現を支援する必要がある。	学校生活の充実と規範意識の向上	①生活習慣・規範意識の確立 ②安心して落ち着いた学習環境の整備(通年) ③スクールカウンセラー等を活用した教育相談の充実(必要時) ④学校行事・部活動の活性化(通年)	①学年集会・全校集会の課業月に実施 遅刻率(1・2学期)の昨年度比減少 ②生徒アンケート「学校や日常生活について」満足度80%以上 ③生徒アンケートの満足度70%以上 ④生徒アンケート「学校行事が充実」満足度80%以上 部活動加入率昨年度比増及び大会等の成果向上		
		進路希望の実現	①進路指導部と学年の連携(通年) ②キャリア教育の観点に基づく体系的な進路指導(通年) ③就職支援アドバイザーの活用、外部機関との連携(通年) ④高大連携事業の積極的活用(通年)	①②生徒・保護者アンケート「進路指導はきめ細やか」満足度70%以上 一般常識テストの実施(4月・1月) ③就職先決定率の昨年度比向上 外部を活用した進路ガイダンス(各学年1回以上実施) ④高大連携事業の実施回数昨年度比増		

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	